

重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会の取組事例

～松山市で中予圏域関係機関連携訓練を実施～

— 松山河川国道事務所 —

○令和元年6月4日に松山市井門町(重信川河川敷)にて松山市消防局は、本年4月1日に中予地区広域消防相互応援協定を再締結した4消防機関(松山市消防局・東温市消防本部・伊予消防等事務組合消防本部・久万高原町消防本部)と愛媛県警察本部など防災関係機関合わせて7機関での合同訓練を実施しました。

○訓練では、記録的な大雨により松山市内で土砂崩れや河川氾濫が起きたとの想定で、関係機関が災害対応の知識と技能を共有しながら、災害対応能力の強化に加え、顔の見える関係を構築して、多様化する災害現場での連携強化に繋がりました。

◆訓練内容

- ・ 土砂瓦礫現場からの検索救助
- ・ 河川行方不明者の搜索
- ・ 豪雨での交通事故救助
- ・ 愛媛県防災ヘリによる洪水浸水住宅からのホイスト救助



消防本部



救急隊員



瓦礫現場からの検索救助訓練



瓦礫現場からの検索救助訓練



交通事故救助



河川行方不明者の搜索



防災ヘリによるホイスト救助



訓練参加者